

法人（事業所）理念		子どもたちの明るい未来のために、一人ひとりの個性を尊重します。 子どもたちにとって笑顔の絶えない場所を目指します。	
支援方針		1人ひとりの発達に合わせたオーダーメイドの個別療育を実施しています。 宿題に取り組む学習習慣を身につける事やルールのある小集団での活動を通して友達とのコミュニケーション力を高めていきます。 苦手な事ばかりに目を向けるのではなく、得意な事を伸ばしていけるよう支援していきます。	
営業時間		平日（放課後） 9時30分から18時30分まで 祝日・学校休業日 9時から18時まで	送迎実施の有無 有（特定の地域のみ）
支 援 内 容			
本 人 支 援	健康・生活	個別・小集団療育の中で、行動の切り替えや時間の感覚を支援する。身の回りを清潔にする上で、自分の身体づくりを知り、前後・左右・上下など見えないところまで気を配れるようにする。その一つの方法として、音楽にのせて指示された身体の部位を拍打ちをし、楽しく自分の身体の事が学べるようにする。構造化を意識し、自ら動くことが出来るようにする。必要に応じてトイレへの誘導や、トイレトレーニングを行う。心理的なサポートもしていく。自立に向けた日常生活動作の支援も行う。	
	運動・感覚	姿勢保持や動作の改善及び習得の強化を図るためにリズム遊びを導入している。また音楽を聴きながらリズムに合わせる動作を行う。音の強弱を感じ取り打楽器などを使って自分の力をコントロールして演奏をする。また身体をどう動かせば音が鳴るかを考え、自分の身体の使い方を覚える。 季節の製作を取り入れる事で糊やハサミを使用して左右の手で違う動きを促し、運動感覚を身に付ける。	
	認知・行動	マットの上をローリング・視覚・聴覚・触覚の感覚を十分に活用し、認知機能の発達を促す。 文字・数・色・大小など、手作りの個別課題教材を使用し、一人一人にあった支援プログラムを提供する。 リズム遊び・運動遊びを行い、視覚機能を発達させるとともに集中力の強化を図る。（ビジョントレーニング）	
	言語 コミュニケーション	自発的な発声を促すとともに、具体的なものや体験と言葉の意味を一致させる。 相手の意図を理解し、自分の考えを表現できるように行うとともに、音声言語にこだわらず、多様なコミュニケーション手段を活用し、環境の理解と意図の伝達が円滑にできる様に支援する。 また言葉に抑揚をつけながら絵本等を読む事で、興味や言葉の理解力を促し、行動と言葉が一致できるように支援する。	
	人間関係 社会性	人との関係を意識し、周囲との安定した関係を形成するための支援を行う。 集団遊びを取り入れる事により、ルールを守り社会性の発達を促す。 リトミックや体操の活動を通して、模倣する力を養い、対人関係の軸となる人に沿うところを支援する。	

<p>家族支援</p>	<p>療育時間内に保護者と話す時間を設け、家庭や学校での事をいつでも話してもらえる環境を作る。</p>	<p>移行支援</p>	<p>家族との連携を元に、少しずつ地域への移行も視野にいれて支援していく。 (育成センター利用へ繋げる)</p>
<p>地域支援・地域連携</p>	<p>利用者が通う学校や園との連絡を取り合い、支援の仕方を共有する。</p>	<p>職員の質の向上</p>	<p>毎月1回、職員会議の実施。 職員への研修を実施。</p>
<p>主な行事等</p>	<p>療育参観（随時） お楽しみ会・ビンゴ大会（夏休み）・ハロウィンパーティー・クリスマス会</p>		